

マシンの仕様に合ったオーダーメイドのパッドで ブレーキテクニックが格段に向上する!!

BRAKE PAD ZONE 53C/89R

効果を得られる車種 ●国産スポーティカーおよび輸入車

■ 価格:1万2600円~3万5700円 ■ 問:ミノルインターナショナル TEL03-5706-1888 <http://www.bm-zone.com>



効きがよすぎるパッドは
タイムアップしない!?

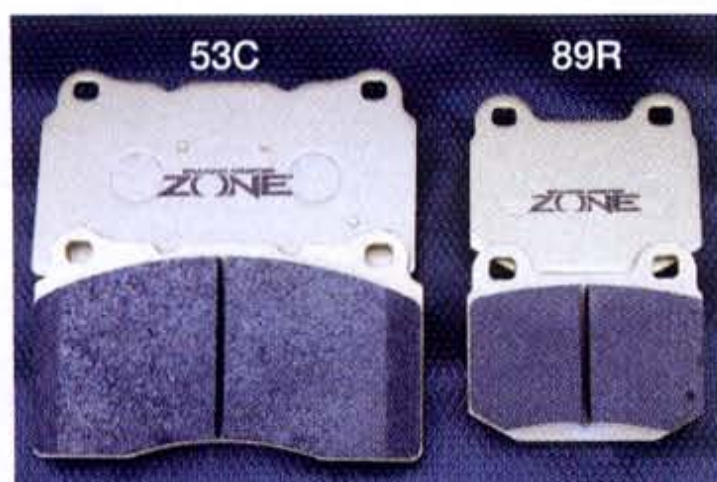
冷却系パーツを数多くリリースしているミノルインターナショナル(ピリオン)。そこがブレーキパッド専用の『ZONE(ゾーン)』というブランドを立ち上げた。

開発のきっかけとなったのは、サーキット走行で、クルマに対して効き過ぎるパッドを装着している人が多かったこと。ZONEは「どう止めるか(制動力)」と、「どうグリップさせるべきか(リリースコントロール性能)」とのバランスを徹底的に追求し、ラップタイムを更新するためのブレーキパッドなのだ。ドラテクに定評がある、元レーシングドライバ

の田中実サンが、自らハンドルを握って開発。その試作品はなんと400セット以上を超え、主要サーキットでのテストは周回数2500ラップオーバー! で、現在も実施中だという。採取した数多くのデータをサイトで公開しているのは、商品に対しての自信の表れでもある。

もうひとつ商品の特徴としては、14の摩材×800種類以上のブレーキパッド形状といった、膨大なバリエーションに対応するために、すべての商品をオーダーメイド方式としているところ。ほとんどの車種に対応しレーシングキャリアやヴィンテージカーなどのスペシャルオーダーも受付けているので、ブレーキに悩みを抱えている人は一度使ってみては?

摩材バリエーション



800種類以上のキャリアに対応

自分のクルマがマッチングリストにない場合は、サイトのメニューの中に「摩材検索」というシステムがある。フロント、リア、車重、キャリア、駆動方式、使用するサーキット、装着タイヤの各項目を選択すると、自分のクルマにあったタイプのパッドが簡単に検索できる。もちろんオーダーメイドだ!

アイテム	制動力	推奨使用温度域	価格	摩材の特徴
80M	40	常温~400℃	1万2600円	純正より約15%効きを落としているFF車のリア専用アンチロックパッド。軽量化やリアタイヤが細いFF車に合う
82J	46	常温~400℃	1万2600円	純正と同等レベルの効きで、リアがロックするFF車のリアに最適。純正パッドよりペダルタッチの剛性感が出る
86A	50	常温~400℃	1万4700円	純正+10%レベルの効きでFF車のリアパッドのスタンダード。ライトウエイト車のFRストリート用としてもOK
88B	52	常温~400℃	1万4700円	純正+20%レベルの効きで、重量配分やブレーキの容量により、ある程度効きが強くてもロックしないFF車のリア用
89R	56	常温~450℃	1万6800円	純正+30%レベルの効きで、リアが重いFF車のリア向けパッド。リアの効きを落としたいFR、4WD車にも合う
03C	58	常温~600℃	2万2050円	ライトウエイト車のリリースコントロール性に強みを持ち、ハイレベルなストリート&スポーツ用としても使用可能
08H	64	200~600℃	2万4150円	主にライトウエイト車のフロント用。温度域が200℃~なのは、街乗りでのパッド摩耗とローター摩耗が少し多くなるから
10F	70	常温~650℃	2万5200円	新素材の高純度アブレッシブ材(研磨材)を使用し、リニアな制動特性を実現。サーキットと街乗りの両立にも最適
12D	76	200~650℃	2万6250円	マイルドな制動特性でコントロール性が高い。低温時のパッド&ローターの摩耗量が少し多いため温度域は200℃~
14B	80	200~680℃	2万7300円	軽量車の制動力重視、中~重量車のコントロール重視のパッド。12Dより制動力は約5%、初期制動は約10%UP
18E	86	200~680℃	2万8350円	特殊粒度のアブレッシブ材(研磨材)と天然鉱物の配合で、ロースチール材の中で最も効き強い断熱性の優れたパッド
53C	88	200~680℃	3万1500円	ハイスチール材特長のハイスピードからの減速性能と耐熱性能に優れ、ハイスチール材の中でも一番コントロール性が高い
55A	94	200~700℃	3万3600円	グラファイトやコークス等のカーボン類を多く配合し、サーキット走行における耐摩耗性に優れ連続走行も可能
58D	98	300~750℃	3万5700円	特殊処理したスチールファイバーとカーボン材を配合。ヘビーウエイト、ハイパワー、Sタイヤに対応する最強のパッド

ブレーキに関する情報が満載の『ZONE』Webサイト!!

ZONE専用サイトでは、ブレーキパッドの材質や配合、テストレポートなど細かく明記。またブレーキテクニックやブレーキのウンチクについても詳しく解説しているので、見ているだけでも大変勉強になるだろう。



筑波スーパーバトルでトップマシンも使用!!

●アルポーS2000(アルポー 柴田優作サン)

「1年くらい前から、筑波、もてぎ、日光などでテストさせてもらっていました。ウチのS2000はフロントにapのキャリアを装着しているので、フロント03Cにリア14Bを組み合わせています。ZONEは種類が多くセッティングができるパッドといえるので、ぜひ使ってもらいたいですね」

●オートボックスASM3コハマS2000(ASM 金山新一郎サン)

「使い出したのは2007年の11月からで、当時ABSを取り外したことでコントロールがシビアになっていました。しかし、ZONEを使うようになってからは摩材の設定が多いので、状況に合わせたパッド選びを行うことができるようになりました。現在、ナンバー付きS2000でもテスト中です」



現在、ラジアル装着のナンバー&エアコン付きNA車で最速の1分02秒911を記録しているアルポーのS2000。一方、Sタイヤ装着のNA車で最速の57秒台をマークするASMのS2000。輝かしい記録の裏には、信頼できるパッドの性能があったからこそといえる